

お知らせ

長良川河口堰でゲート全開操作をおこないました

1. 概要 長良川河口堰では、低気圧の影響による洪水を安全に流下させるため、2月14日13時29分からゲートを全開にしました。その後、長良川の堰地点の流量が全開操作実施の基準流量毎秒800立方メートルを下回ったことから、塩水遡上を防止するため、14日22時00分に全開操作を終了し、オーバーフロー操作に切り替えました。



2. 状況 流域平均累計雨量 : 73mm (2月13日3時から14日15時まで)
堰最大流入量 : 毎秒約1,000立方メートル (14日16時20分)
全開操作開始時刻 : 14日13時29分
全開操作終了時刻 : 14日22時00分
全開操作継続時間 : 8時間31分

なお、今回の全開操作は、平成7年7月の河口堰運用開始以降139回目となります。また、運用開始以降最大の出水は、平成16年10月台風23号による洪水であり忠節地点毎秒7,667立方メートルの流量を観測しています(国土交通省水文水質データベースより)。

3. 配布先 中部地方整備局記者クラブ、岐阜県政記者クラブ、三重県政記者クラブ、第二県政記者クラブ(三重県)、桑名記者クラブに同時配布します。

4. 問合せ先 独立行政法人水資源機構 長良川河口堰管理所
管理課長 花田(はなだ) 電話0594-42-5012(代)

長良川河口堰のホームページはこちらを検索

HP

過去の
管理情報→



長良川河口堰
のゲート操作→





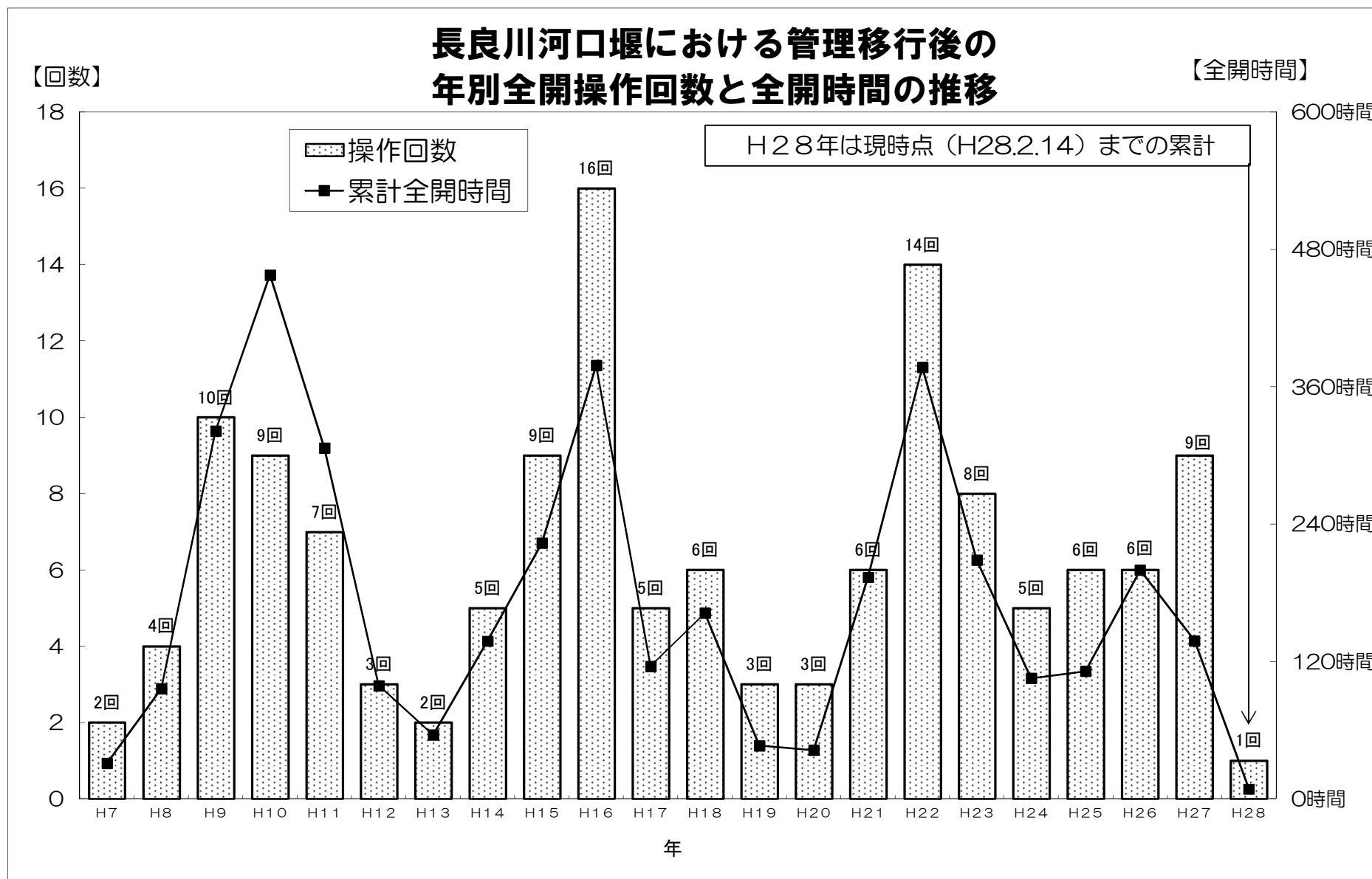
ゲート全開操作時の長良川河口堰（堰下流側）

2月14日 13時30分撮影



ゲート全開操作時の長良川河口堰（堤防より高い位置にゲートを引き上げ）

2月14日 13時30分撮影



※現時点 (H28.2.14) までの操作回数：139回

※累計全開時間：3815時間 51分